

健康診断だよ！

～ 尿検査号 ～

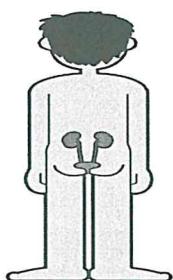
平成30年5月7日 宇部市立厚東川中学校 保健室



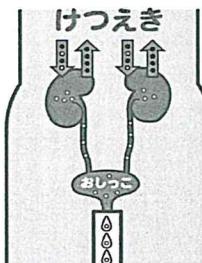
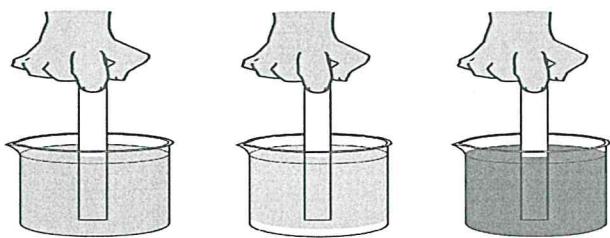
尿検査では、からだの中(腎臓やぼうこうなど)に 病気のうたがいがないか調べます！

5月8日（火）は、尿検査があります。【予備日：9日（水）】

尿検査では、試験紙という特別な紙を尿にひたして、検査します。



尿にあらわれるサインで、自分では気がつかない病気を早めに見つけることができます。



★体の中のいらないもの5%

(尿素・ナトリウムなど)

★水分 95%

尿の色

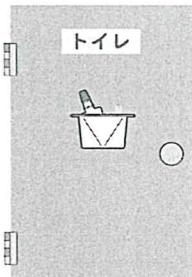
赤かったり、白くにごったりしていないか調べます。

尿の成分

タンパク・糖・血液が、まじっていないか調べます。

尿検査を実施するときの約束

★検査の前の日★

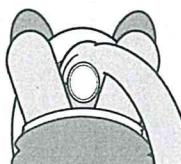


夜おそく食事をしないようにしましょう。

ねる前にトイレに行っておきましょう。

容器をトイレに置いておきましょう。

★検査の日★



朝、おきたらすぐ、トイレに行きましょう。
※必ず、提出日の朝の尿を提出しましょう。

尿（おしっこ）を少し出してから、コップにとりましょう。

尿ができる仕組み

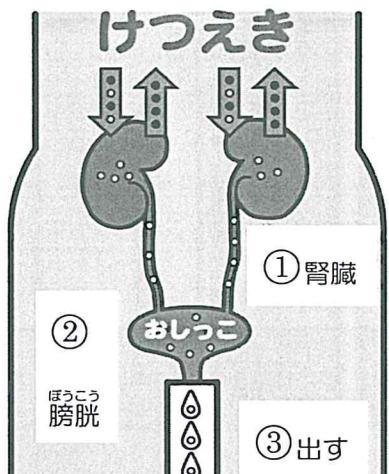
① 体の中には血液が流れています。血液は栄養を運ぶだけでなく、体の中の要らなくなったものも運んでいます。血液は腎臓に流れてきて、腎臓は血液をこして、体にいるものといらないものに分け、いらないものを体の外に出す働きをしています。

② 血液は腎臓に流れてきて、きれいな血液と要らなくなった水分に分けられます。この、いらなくなつた水分が尿です。

腎臓で作られた尿は、尿管という管を通して膀胱に溜まります。

③ 膀胱がいっぱいになると、おしっこがしたくなります。

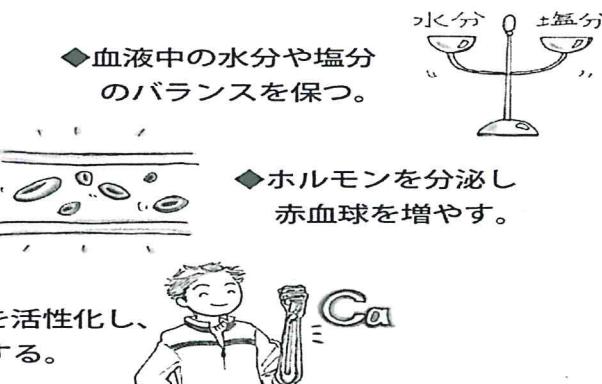
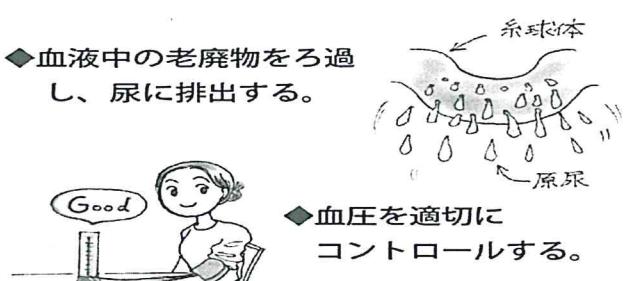
体に異常がおこると、おしっこの色やにおいに変化があらわれます。



腎臓の働き

腎臓は腰のやや上、背中のあたりに左右2つあります。ソラマメのような形をした臓器です。

主に、心臓から送り込まれた血液をろ過する役割があります。



尿検査が終わったら…

尿検査の実施日から10日程度で検査結果が学校に届きます。再検査が必要な場合のみ、結果をお知らせします。腎臓やぼうこうなどに異常があると、尿の中に「たんぱく」「糖」「血液」が混ざったり、尿の量やにおいの変化などで病気が見つかることがあります。

もし、異常が出たからといって、すぐ病気だと決めつけられません。その日だけ、たまたまそんな結果が出てしまうこともよくあることです。ただし、尿が赤かったり、白く濁っていたりするときは、病気の疑いがあるので、病院でくわしく診てもらいましょう。